

福 江

# RE100に新たに認定

## 11事業者・団体が宣言

福江商工会議所（長崎県）はこのほど、「五島版 RE100（Renewable Energy 100）」に市内の11事業者・団体を新たに認定し、今後5年以内に



同所の清瀧会頭（前列中央）と認定証受賞事業者ら（後列）

事業に必要な電力を風力や太陽光が主力の100%五島市産の再生可能エネルギーにする宣言を行った。「五島版 RE100」を開始した2021年度には、16事業者、五島市民電力株式会社から再生可能エネルギー発電由来の

者・団体が参加。今回、ホテル、建設会社、ゴルフ場や五島の地場産業である水産加工事業者、椿油関連事業者、IT関連事業者などの宣言により、市内で27事業者・団体の参加となった。

11事業者・団体の基準年（21もしくは22年度）1年間の電力消費実績は約1・6ギガワット、CO<sub>2</sub>排出量は674トン。五島市に本社を置く小売電気事業者、五島市民電力株式会社から再生可能エネルギー発電由来の「クレジット（温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度）または非化石証書を割り当てた五島産電気の供給を受けることで、電力由来のCO<sub>2</sub>排出量をゼロにしている。



4月27日に行われた第2回五島版RE100認定証授与式で同所の清瀧誠司会頭は、「この認定を機会に脱炭素化を企業のイメージアップの一つとしてPRし、企業活動に活用してほしい。これからも取り組みを広く周知し、1社1社の認定を継続的に行っていきたい」と話す。詳細はこちら